

2020年11月12日

会員の皆様へ

社会系教科教育学会長 關 浩和

大会実行委員長 吉水 裕也

**2020年度  
社会系教科教育学会 第32回研究発表大会（第一次案内）**

**大会テーマ：**

**「1人1台端末時代到来！」**

**社会系教科教育におけるオンライン授業の可能性を探る」**

秋冷の候、皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2020年度第32回社会系教科教育学会研究発表大会をオンラインで開催することとなりました。会員の皆様方はもとより、会員以外の方々にも広くお呼びかけいただきまして、多数ご参加くださいますよう、ご案内かたがたお願い申し上げます。

つきましては、研究発表大会への参加登録、自由研究発表の申込等を、下記の方法により期限までに行っていただきますようお願いいたします。

記

**I 研究大会概要**

**1 日程**

2021年2月13日(土) シンポジウム、理事会・総会 (オンライン同期型)

11:00	12:00	13:00	15:30	15:40	16:10
	理事会		シンポジウム		総会

2021年2月13日(土) ~ 3月13日(土) 自由研究発表 (オンライン掲載型)

2 主催  ESSDRA 社会系教科教育学会

3 後援 国立大学法人 兵庫教育大学  
(申請中) 兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会・加東市教育委員会

## II 内容

### 1 大会およびシンポジウムテーマ

# 1人1台端末時代到来！ 社会系教科教育におけるオンライン授業の可能性を探る

### 2 シンポジウム

日 時： 2月13日（土） 13:00 - 15:30 オンライン同期型

OECD 生徒の学習到達調査 2018 年調査（PISA2018）の結果が 2019 年公表され、子供たちの読解力の著しい低下が指摘されたことは記憶に新しいが、同時に実施された学校の授業におけるデジタル機器の使用時間の調査では、OECD 加盟国 37 カ国中最下位であった。両者の因果関係は明らかではないにしても、少なくともこれまで我が国の教育現場での ICT の環境整備と学校での活用が著しく立ち遅れていることは既に明らかになっていた。

そして、コロナ禍により日本中の学校が遠隔授業への対応を迫られたとき、各学校の創意工夫と努力により子供たちの学習を担保したものの、ICT に関わる環境整備や教育への活用の遅れが顕在化したと言えるのではないか。そのため、文部科学省の GIGA スクール構想は一気に加速し、年度内には我が国のほとんど全ての学校で ICT 環境が整備され、このシンポジウムが開催される頃には、ネットワーク環境の整備と 1 人 1 台のタブレット型 PC の配備が行われ、ICT 活用の新しい学習環境が出現しているだろう。

今回のコロナ禍により、短期間で全国の教員の ICT スキルが一気に高まり、オンラインやオンデマンド、ネットワークを駆使し様々な学習方法が可能であることが広く明らかになった。今後も、社会系教科教育においては情報の選択判断や価値付け、関連付けた思考を中核とする探究的学習が重要となることは明らかだが、ICT はどのような役割を果たすのか、どのような活用が最適な効果を生むのか。1 人 1 台端末の環境が実現した今、教科教育と教育方法の視野からの検討が必要となるだろう。

そこで、本年度のシンポジウムでは、オンライン、オンデマンド、GIS など 1 人 1 台端末の授業への ICT 活用について、社会科での ICT 活用に関する 4 人の実践者に登壇いただく。そして、ICT を活用した先生方の実践研究発表について、社会科教育と教育方法の双方の視点から論点を整理していただき、参加の皆様からご意見をいただきながら、1 人 1 台端末時代における、社会系教科教育研究の新たな視座を得ることができれば幸いである。

コーディネーター	大阪体育大学	岡崎 均
	京都女子大学	松岡 靖
発表者	和歌山大学附属中学校	山口 康平
	関西学院初等部	宗實 直樹
	阿久根市立尾崎小学校	山口小百合
	品川女子学院	河合 豊明
指定討論者	兵庫教育大学	米田 豊
	和歌山大学	豊田 充崇

### 3 自由研究発表

日 時：2021 年 2 月 13 日（土）～3 月 13 日（土） オンライン掲載型

発表資料（書式自由、pdf ファイル 20MB 以内）を研究発表大会 web サイトに掲載します。

### Ⅲ 大会参加・自由研究発表申込について

- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| 1 参加申込・参加費振込の開始         | 2020年12月7日(月)  |
| 2 参加・発表申込の期限            |                |
| (1) 自由研究発表申込の締切日        | 2020年12月25日(金) |
| (2) シンポジウム、自由研究発表資料の締切日 | 2021年1月22日(金)  |
| (3) 大会参加申込の締切日          | 2021年2月5日(金)   |
| (4) 参加費振込の締切日           | 2021年2月8日(月)   |

#### 3 大会参加費 1,000円(事前振込)

オンライン型シンポジウムへの参加や、自由研究発表資料の閲覧を希望される方も、この参加費が必要です。

今回はオンライン開催です。全国どこからでも参加できます。ぜひ参加費をお振り込みいただき、多くの方にご参加いただきますようお願いいたします。

#### 4 参加費振込口座(郵便局)

- ・口座名称： 社会系教科教育学会
- ・郵便振替口座記号番号： 01110-6-13385

同封の振込用紙以外を使用する場合は、通信欄に大会参加費とお書きください。年会費等をあわせてお支払いの際も、通信欄に内訳がわかるように必ずお書きください。

振込後に参加をキャンセルされた場合の返金はできません。あらかじめご了承ください。

#### 5 参加・発表申込(登録)(以下重要)

- ・大会に参加される方は、2月5日(金)までにWebサイトから大会参加登録、2月8日(月)までに郵便局にて参加費振込をしてください。
- ・社会系教科教育学会HPから大会Webサイトへと入って、フォームに必要事項を入力し、送信してください。
- ・学会HPアドレスは次の通りです。 <URL> <http://essdra.fan-site.net/>
- ・Webでの「参加登録」と郵便局からの「参加費入金」の両方の確認ができて、「参加受付」完了となります。参加登録だけでは受付完了とはなりませんのでご注意ください。なお、受付完了者には、2月8日以降に、事務局からオンライン参加のためのURL等をメールにてお知らせします。
- ・「参加登録」が受け付けられないと「発表登録」には進めません。
- ・発表登録者には、発表資料(書式自由、pdfファイルで容量20MBまで)をご執筆いただきます。期日(1月22日)までに作成し、大会Webサイトからアップロードしてください。

## 6 その他

- ・シンポジウムについては、コーディネーターが発表者を依頼します。一般の申し込み受付はいたしません。
- ・大会プログラムは1月下旬にお送りする予定です。

## 7 問い合わせ先

〒673-1494 加東市下久米 942-1 兵庫教育大学内

社会系教科教育学会 第32回研究発表大会事務局

吉水 裕也

e-mail: [yosimizu@hyogo-u.ac.jp](mailto:yosimizu@hyogo-u.ac.jp)